

2024年11月20日

報道関係者各位

Green Tokyo 研究会
一般社団法人大丸有環境共生型まちづくり推進協会

環境データを活用した快適なまち歩き WEB サービス 社会実験 第 5 弾開始 「TOKYO OASIS」

快適性・創造性にあふれるまちへ
利用者がまちで見つけた**快適スポット**の**投稿機能**を新たに実装

2024年11月20日（水）より順次サービス開始

一般社団法人大丸有環境共生型まちづくり推進協会が事務局を担う Green Tokyo 研究会では、「緑」GIS「都市気象」「グリーンインフラ」に関連する民間企業や行政間等の連携により、都市環境の総合的な評価システムのプラットフォーム構築を目指しています。

今回、快適なまち歩きを提案する WEB サービス「TOKYO OASIS」の社会実験第 5 弾を 11 月 20 日（水）より大手町・丸の内・有楽町（以下、大丸有）地区にて開始。新たに（1）利用者がまちで見つけた快適スポットを投稿できるシステム、（2）他の利用者がおすすめするスポットを多く通るルートを検索機能、（3）樹木個性情報（生態、特徴、香り等）を追加し、利用者の快適性の感じ方に関するデータを収集するとともに、エリア来街者一人一人に、より感性豊かにまち歩きを楽しんでいただけるサービスへとアップデートしました。



「TOKYO OASIS」は、「大丸有環境アトラス（大丸有地区の環境情報等をデータベース化し、新たな価値の発信につなげる情報プラットフォーム）」をリアルタイムに可視化・シミュレーションし、“快適に過ごせる空間（ルート・場所）”の情報を発信する WEB サービスです。

「TOKYO OASIS」を通じた社会実験は 2020 年夏に始動し、これまでの「快適な日なた・日陰ルート検索」機能に加え、「座れる場所」や「樹木」等の情報、「地上・地下一体となったまち歩きルート」の検索機能が追加されてきたほか、昨年度の第 4 弾では「季節の移ろいを感じたい」「子どもと楽しみたい」など複数のシーンを設定し、シーン別の過ごし方を提案しています。

Green Tokyo 研究会では、「TOKYO OASIS」を通じ“より快適で創造性にあふれるまちづくり”を模索してきました。今回はアンケートに加え、利用者の快適と感じるスポットの情報を収集することで、これまで以上にまちの魅力や価値を発見し、持続可能かつ感性や創造性を刺激するまちづくりを目指してまいります。

大丸有地区にて、ぜひアップデートした WEB サービス「TOKYO OASIS」をご活用ください。

追加された新しい機能・情報

1. 利用者がまちで見つけた快適スポットを投稿できるシステム

利用者の皆様に、まちで見つけた快適スポットを投稿いただける機能を追加しました。見つけた快適性を選択いただき、地図上に投稿することができます。ぜひ皆様の見つけたおすすめスポットを投稿してみてください。



■アップデートされた内容

・まちで見つけた快適スポットの投稿システム

快適性を感じた点について、「心地よい風を感じる」、「適温である」、「季節を感じる」、「じめじめしていない」、「座れる場所がある」、「緑が豊か」、「人が少ない」、「水辺や水景施設がある」、「参加したいイベントがある」、「友人・知人と自由に会話できる」、「まちの人と会話ができる」、「Wi-Fi が自由に使える」の 12 分類で投稿

2. 他の利用者の見つけた快適スポットの可視化、おすすめスポットを多く通るルート の提案

新シーン「みんながおすすめるスポットを知りたい」を作成し、利用者の皆様に投稿いただいた快適スポットを地図上でご覧いただけるようになりました。

また、他の利用者がおすすめするスポットを多く通るルートの検索を行うこともできます。様々な方のおすすめするスポットを見ることで、新たなお気に入りスポットの発見につながるかもしれません。



※画像はイメージです

■アップデートされた内容

・新シーン「みんながおすすめるスポットを知りたい」

・他の利用者がおすすめするスポットを多く通るルートの検索機能 ※12月中旬サービス開始予定

3. 樹木の個性情報

これまでの大丸有エリアに植栽されている約 4,500 本の樹木（※）について、より個性を把握できる情報を追加しました。これまでの位置、樹種、樹高、幹の太さ、炭素貯蔵量、CO₂ 吸収量等に加え、生態や特徴、香りなどもっと樹木を身近に感じられる情報が加わりました。ぜひまちの樹木をお楽しみください。※約 4m 以上の高木を対象



■アップデートされた内容

・樹木の生態、特徴、香りなどの個性情報の追加

<その他の TOKYO OASIS の主な機能>

■シーン別の過ごし方提案

以下の 6 つのシーンを設定し、シーン別に快適な過ごし方を提案しています。各シーンに応じたおすすめスポットや、おすすめスポットを通るルートを検索することができます。

- ・季節の移ろいを感じたい
- ・子どもと楽しみたい
- ・新しいアイデアを得たい
- ・ベンチでゆっくりしたい
- ・みんながおすすめるスポットを知りたい
- ・すべての快適スポットが見たい



■日なた/日陰/地上・地下一体/最短のルート検索

人によって「快適性」を感じる要素は多種多様なため、好みに応じて日なた/日陰/地上・地下一体/最短からルートを選択できます。

日陰ボタンをタップすると、時間帯ごとの日陰予測表示もでき、階段ボタンをタップすると、地下マップが表示されますので、ルート検索をする際、その時の天気や気分に合わせてルート選びに活かすことができます。



TOKYO OASIS について

- ✓ サイトを開いてすぐ使える
 - ✓ “OASIS SPOT（快適に過ごせる場所）”の表示
 - ✓ シーン別のルート検索
(季節を感じる、子どもと楽しむ、新しいアイデアを得る、ベンチでゆっくり、みんなのおすすめ、すべての快適スポット)
 - ✓ 任意の2地点間の優先ルート（日なた/日陰/地上・地下一体/最短）の検索
 - ✓ オススメの“OASIS SPOT”の提案表示
 - ✓ 一本一本の樹木情報を表示
 - ✓ 利用者が快適と感じるスポットの投稿機能
 - ✓ 利用者アンケート実施（利用者たちをつなぎ、サービス発展やまちづくりにフィードバック）
- 「TOKYO OASIS」URL はこちら: <https://tokyooasis.com>



Green Tokyo 研究会とは?

Green Tokyo 研究会は、東京大学大学院工学系研究科都市工学専攻 横張教授（所属・役職は当時）の発案により、2019年9月に設立された研究会です。NPO法人や民間企業、オブザーバーとしての行政を含めた幅広いメンバーによる様々な都市緑地の評価ツールやデータベースを集約し、都市緑地の総合的な評価システムのプロトタイプを作成することを目指し推進しています。

【研究会の会員】

- ・東京大学 総括プロジェクト機構 特任教授 横張 真 [会長]
- ・筑波大学 システム情報系 教授 村上 暁信
- ・東京大学 総括プロジェクト機構 特任講師 山崎 高拓
- ・一般社団法人グリーンインフラ総研
- ・NPO法人 Green Connection TOKYO
- ・東邦レオ株式会社
- ・清水建設株式会社
- ・Pacific Spatial Solutions 株式会社
- ・The Davey Tree Expert Company
- ・株式会社 ブレック研究所
- ・一般社団法人いきもの共生事業推進協議会（ABINC）
- ・株式会社ポリテック・エイディディ
- ・気象予報士 根本 美緒
- ・株式会社竹中工務店
- ・株式会社三菱地所設計
- ・一般社団法人大丸有環境共生型まちづくり推進協会（エコツツエリア協会） [事務局]

順不同・敬称略

過去の TOKYO OASIS に関するプレスリリース

- ・環境データを活用した快適な外歩き WEB サービス「TOKYO OASIS」社会実験を7月27日（月）より開始
(2020年7月22日配信)
<https://www.ecozzeria.jp/topics/daimaruyu/tokyo-oasis-0727.html>
- ・「みどりをつくる」から「みどりがつくる」時代へ まちの快適ってなんだろう?アンケートで見えてきたのは「みどりがつなぐをつくる」
(2021年4月6日配信)
<https://www.ecozzeria.jp/topics/daimaruyu/tokyo-oasis210406.html>
- ・環境データを活用した快適な外歩き WEB サービス「TOKYO OASIS」社会実験を7月26日（月）より再始動
(2021年7月26日配信)
<https://www.ecozzeria.jp/topics/daimaruyu/tokyo-oasis210726.html>
- ・環境データを活用した快適なまち歩き WEB サービス「TOKYO OASIS」社会実験を2月15日（水）より再始動
(2023年2月15日配信)
<https://www.ecozzeria.jp/topics/daimaruyu/tokyo-oasis230215.html>
- ・環境データを活用した快適なまち歩き WEB サービス「TOKYO OASIS」第4弾社会実験を12月1日（金）より再始動
(2023年12月1日配信)
<https://www.ecozzeria.jp/topics/daimaruyu/tokyo-oasis231201.html>

【ご参考】大手町・丸の内・有楽町地区まちづくり 3 団体について

大手町・丸の内・有楽町地区は、公民協調によるサステナブル・ディベロップメントを通じて、約 120ha のまち全域で「新しい価値」「魅力と賑わい」の創造に取り組んでいます。

大丸有まちづくり協議会を中心に公民でまちの将来像を合意し、リガーレが賑わいや都市観光を促進、エコツェリア協会が社会課題の解決や企業連携によるビジネス創発を具体化しています。

一般社団法人 大手町・丸の内・有楽町地区
まちづくり協議会 (大丸有まちづくり協議会)
再開発・街づくり・地権者合意形成
大丸有地区の地権者を会員とし、エリアの付加価値を高め、
東京の都心において持続的な発展に向けた取り組みを行っています。



一般社団法人 大丸有環境共生型
まちづくり推進協会 (エコツェリア協会)
サステナビリティ/Research & Development/ 環境共生
「経済」「環境」「社会」がバランスよく共存するまちを目指して、
大丸有地区に集う企業・事業者のコミュニティ形成や、
次世代への持続可能なビジネス創発に取り組んでいます。

NPO法人 大丸有エリアマネジメント協会
(リガーレ)
エリアマネジメント運営
道路を始めとした公的空間の活用や、交流・環境などの活動を通じて、
大丸有地区のブランド向上に取り組んでいます。

※まちづくり 3 団体ホームページ URL: <https://tokyo-omy.jp/>

【一般社団法人大丸有環境共生型まちづくり推進協会 (エコツェリア協会) について】



ECOZZERIA

2007 年設立。エコツェリア協会では、会社でも自宅でもない第 3 の場所「3×3Lab Future」を拠点として、「社会」「環境」「経済」をテーマに大手町・丸の内・有楽町 (大丸有) 地区のまちづくりを推進しています。大丸有地区に集う企業や大学、官公庁などのコミュニティ形成や、次世代のサステナブルな社会の実現に向けて、未来につなぐ持続可能なビジネス創発に取り組んでいます。

※エコツェリア協会ホームページ URL: <https://www.ecozzeria.jp/>

＜本件に関する報道関係者からのお問い合わせ先＞

大手町・丸の内・有楽町地区まちづくり PR 事務局 共同ピーアール(株) PR アカウント本部 3 局 3 部 担当：内山・田口
TEL : 070-4303-7327 / 090-7739-1083 FAX : 03-6260-6653 E-mail : tokyo-omy-pr@kyodo-pr.co.jp

本資料は本日付で国土交通記者会・国土交通省建設専門紙記者会へお届けしています。